

ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会
実業団委員会 委員長

矢 澤 猛



本年もまた、ここ広島広域公園テニスコートにて第31回全国実業団対抗テニストーナメントが開催されます。全国制覇を狙う大きな本大会が、広島市での永年に亘る様々なテニス大会開催経験をされている高橋ディレクターをはじめ、地元テニス協会の皆さんのおかげで本大会運営組織も円滑に動き、活気ある充実したイベントに成長してきたことを嬉しく思うと同時に大変感謝しております。また昨年引き続き本年、来年と広島市にて本大会の開催を予定して頂いておりますので、出場されます各チーム、応援の皆様、広島県テニス協会の皆様、並びに本大会の運営に協力頂いております各関係者の皆様と共に、本大会を価値ある素晴らしいスポーツの大会に育てていきたいと考えておりますので、宜しくお願い致します。

各地域での予選を見事勝ち抜き、この全国大会にお集まりいただきました男子17チーム女子12チームの皆様、その努力と成果に対して祝意を表すと同時に、本大会に於きましても日頃の練習成果を遺憾なく発揮され、優勝を目指して日本リーグ出場権を獲得できるよう頑張ってくださいと思います。

実業団委員会では長年に亘りフェアプレイ精神についてお話しさせていただいておりますが、更に日本テニス協会として昨年にはより具体的なセルフジャッジ5原則を作成し、其の順守と推進のお願いをしております。また試合開始前の挨拶として、相手に敬意を表し握手を交わすことを推進しております。選手の皆さまはテニスの向上と共にこのフェアプレイ精神を高めていただき、応援の方々に素晴らしい感動を与えられるようにプレイしていただきたいと思っております。

最後になりましたが、大変お世話になっております中国テニス協会、広島県テニス協会、広島市テニス協会の皆様に感謝いたしますと共に、引き続きご協賛頂いておりますヨネックス株式会社様をはじめ、その他大会運営にご尽力頂いております皆様に対しまして心からお礼を申し上げます。